

Title	癌と人 第30号 目次
Author(s)	
Citation	癌と人. 30
Issue Date	2003-03-31
Text Version	publisher
URL	http://hdl.handle.net/11094/23664
DOI	
rights	

Osaka University Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/repo/ouka/all/>

第30号 目次

◎ 題 字 ◎

財団法人 大阪癌研究会
前理事長 千代賢治



* 表紙絵解説

「蟹」のいわれ

蟹の絵は川俣順一大阪大学名誉教授にお願いして描いてもらったものである。

癌に関係ある学会のシンボルマークに蟹の図案化したものがよく用いられている。

癌と蟹の関係の歴史は遠くギリシャ時代にさかのぼる。ギリシャの医聖ヒポクラテス著述のところどころに、今日私どもがいう癌と思われる記録がある。ヒポクラテスはそれを「カルキノス」と呼んでいる。カルキノスというのは日常一般に用いられていた言葉で、蟹のことである。ヒポクラテスが記述しているという病気(癌)の格好が蟹に似ていたのでそれを呼び名とした。

今日、欧米では日本でいう癌をカルチノーマと呼んでいる。それはカルキノスという言葉からきたもので、両者は同義語である。

ヒポクラテスはカルキノス(蟹)という日常語を純然たる医学語とした人である。癌と蟹の関係はそれ以来続いている。

• ごあいさつ.....	1
松本圭史	
• 癌の発生と食事・たばこ.....	2
松本圭史	
• がんの緊急対策—検診の重要性—.....	5
田口鐵男	
• 癌の放射線治療.....	10
小塚隆弘	
• 大阪消化管がん化学療法研究会のあゆみ.....	12
古河洋	
• 患者さんにやさしく的確な手術：乳癌のセンチネルリンパ節生検.....	14
島津研三・野口眞三郎	
• 性格、心理状態と病気(とくにがん)との関連性について.....	17
岩永剛	
• 急増する前立腺癌について.....	22
古武敏彦	
• がんとアポトーシス研究.....	25
辻本賀英	
• 免疫療法と遺伝子治療法.....	27
向田直史	
• 癌とDDS.....	28
石田竜弘	
• HLAと癌.....	29
池田英之	
• p53による癌化の抑制について.....	31
田中信之	
• トランスポゾンを用いた発癌モデルマウスの開発.....	33
堀江恭二	
• いつ、どこで?—生きている細胞内の蛋白質活性が見えた!.....	34
黒川量雄	
• ストレスが癌を作る!?.....	36
水上洋一	
• 癌抑制遺伝子PTENの生体における機能解析.....	37
鈴木聡	
• 感染免疫を腫瘍免疫に活かす——有効な癌免疫療法の開発に向けて——	38
門脇則光	
• 脳画像研究とがん医療における心の医学.....	40
田代学	
• 新しい細胞間コミュニケーションCD47-SHPS-1系.....	42
大西浩史	
• 癌免疫療法のtranslational studyに向けて.....	43
河上裕	
• 平成13年度事業報告.....	45
• 平成13年度収支計算書等.....	49
• 平成14年度事業計画書.....	53
• 平成14年度収支予算書.....	54
• 平成14年度寄附者御芳名.....	55
• 財団法人大阪癌研究会寄附行為.....	59
• (財)大阪癌研究会役員・評議員・賛助会員名簿.....	62